

活動報告——令和元年度

◇平成三十一年四月二十日（土）に第三十八回大会を開催した。大会終了後総会を開き、平成三十年度の会務、会計報告を行った。

◇同日付で会誌『お茶の水女子大学中国文学会報』第三十八号を発行した。

——令和元年度例会記録——

第一回例会（大会） 四月二十日

・李白の詩について 和田 英信

・中国語選択疑問文の情報構造

伊藤 さとみ

第二回例会 七月六日

・曹丕と曹植 —— 史実と作品をめぐって

趙 美子

・老舍『黒白李』読解 —— キリスト教に

よる社会改革論の挫折？ 福島 俊子
・誠実な李白と精巧な嘘 —— 沈從文の初期自叙体作品を中心に—— 黄 唯

第三回例会 九月十四日

・舜子変について —— 舜子説話の日中における変遷—— 大西 由美子

・詩人と妹たち——北宋・王安石詩を中心に—— 水津 有理

・童蒙教育書の系譜 秦田 利栄子

第四回例会 十二月七日

・謝朓詩における空間意識 董 子華

・華人女性作家の自伝的作品における「華人性（チャイニーゼネス）」について——徳齡、凌叔華を例として——

阿部 沙織

・「偶然」から必然へ……翟永明と「白夜」

——（知識人への）自由な公共空間提供の重要性—— 但 継紅

卒業論文・修士論文題目

令和元年度三月修了(四名)

令和元年度三月卒業(七名)

大越 彩也加 「捜神記」の中の動物たち「トラ」のイメー

ジ

木下 奈旺 『説文解字』『言部』における収録字について

の一考察

齋藤 萌香 中国アイドルのアイデンティティ―愛国ビジ

ネスに着目して―

佐々木 美歩 「愛国心」とは何か―道徳教科書『思想品德』

の分析による中国の愛国心についての一考察

染谷 桃香 文献に見られる禹について―道教思想を中心
に―

奈良 水萌 日本と中国の元号についての一考察

吉田 楓 程度副詞「很」の役割についての考察―中国

デジタル広告文章にみられる「很」―

鈴木 結香 比較否定文「没有」「不如」「比不上」の比較

―評価機能と比較値の有無から分析―

明治期における女子用漢文教科書の調査―女

子用特有の教材を中心に―

現代中国語における「除非」条件文の意味分

析

会話における中国語の主語省略について

鄒 喬生